

私は、9月6日から9月の12日の6日間台湾スタディーツアーに参加しました。初めての海外研修で緊張していましたが、緊張の反面期待もとても大きくワクワクしていました。

台湾についての第一印象は、「熱い！！」でした。気温は夜なのに34℃程ありました。空港で合流した盧先生と現地の大学の余先生と共に余先生の車で1日目のホテルに向かいました。移動中私が気になったのは「車」でした。余先生の車はトヨタの「カムリ」だったのですが……日本にはない左ハンドルの「カムリ」、そして260km/hまである速度メーターに車好きな私と小出さんは興味津々で、小出さんは写真まで撮っていました。

ホテルの部屋は思いのほかキレイで、空調設備も充実していて過ごしやすい部屋でした。ホテル到着後は桃園市の夜市に行きました。

2日目には台湾の新生医護管理専門学校へ学校見学に行きました。午前中は学校見学や学校のPRムービーを拝見したりして過ごしました。学長先生の部屋でおいしいお茶をごちそうになりました。昼御飯も高級なレストランでいただきました。なぜか台湾の人には日本人は海老が好き、という固定観念があるらしく、大量の海老料理で歓迎を受けました。「台湾ビール」という世界のビールコンテストで金賞を獲得したビールもいただきました。

午後からは余先生の車（今回はグランディス）で「石門ダム」に連れて行っていただきました。次に向かったのは「慈湖」という偉い人のお墓でした。そこには一見置物だと思えるくらい微動だにしない兵隊の方がいました。これは、兵隊の訓練の一環だそうで、教官らしき人が近くで様子を監視していました。夕方は、足裏マッサージをしてもらいにホテルの目の前にあるマッサージ店に行きました。とても気持ち良かったです。

8日は朝から大華技術学院を訪問し、学生と交流会を行いました。新生医護管理専門学校の学生さんと同様、大華技術学院の学生さんにも民族舞踊を披露して頂きました。「風城之月」という60年ほど前の台湾の町並みを再現したレストランで昼食をいただき、三国志で有名な「関羽」の祭つてあるお寺や、花のたくさん生えた新竹公園などにも行き、夕飯に台湾名物の果肉入りパイナップルのかき氷を食べ、夜は台湾の学生とカラオケに行きました。とても盛り上がりました。

9日は台中に移動し逢甲大学の見学を行い、カフェや、とても大きな学校図書館などを見学し、キャンパスを歩きまわりました。夜は台中の夜市に行きました。

10日には、台中から台北に移動し淡水という漁港の見学に行きました。

11日は終日、故宮博物館や太平洋SOGO百貨店、101ビルなどの見学をしました。101ビルには色んなブランドのショップがあり日本での販売価格の約半額で売っているものがありました。

12日は、午前中、桃園空港から飛行機に乗りセントレアへ帰ってきました。今回、台湾のスタディーツアーに参加して、私自身の異文化コミュニケーション力不足を感じましたが、台湾の食文化・政治・経済状況などを肌で感じることでできたとても有意義なスタディーツアーとなりました。このような機会がまたあれば参加したいと思いました。

(経営学部2年 神野元誌)